



特定非営利活動法人

医学統計研究会

Biostatistical Research Association

Newsletter No.2 (155)

2017.2.24

立春（2月4日）を過ぎ、いよいよ春本番を迎えようとしています。「春風を以って人に接し、秋霜を以って自ら肅む」は佐藤一斎（『言志四録』）の教えにありますが、このような行いは一人では相当に難しいようです。それでも多くの仲間と歩んでいけば、何となく可能性がありそうです。気をゆるめずに一歩ずつ前進したいものです。

1 定例研究会[東京]2017-2-3 が以下の次第で開催されました [敬称略].

日時：2017年2月3日(金). 13時30分～17時.

会場：アステラス・アムジェン・バイオフーマサピアタワー15階会議室

プログラム：

吹谷芳博. 多変量データの順序づけ：多変量2標本問題への適用について.

丸尾和司. 医学データにおける歪んだ分布の中央値の推測.

古川泰伸. 生物学的同等性の評価における被験者数及び検出力.

山口祐介. 国際共同治験における最近の話題：統計的課題と事例研究.

池田公俊. 一般化Poissonモデルにおける症例数設計.

後藤昌司・松原義弘. (故) 佐久間 昭先生を偲ぶ：印象に遺る情景：豊後での足跡.

課題検討会は「福市」で開催され、8名の方が参加されました。今年の最初の研究会でもあり、最近の公私の話題に花が咲きました。お世話いただいた池田公俊さんにお礼申し上げます。





2 特定主題シンポジウム2017「国際共同治験における最近の話題：統計的課題と事例研究」が以下の次第で開催されました [敬称略].

日時：2017年2月4日（土）. 10時00分～17時30分.

会場：アステラス製薬(株)：日本橋本社別館8Fホール





—特定主題シンポジウム 2017-2-4 でのひとこま—



—情報交換会でのひとこま—

多数の方々に参加され、熱い議論で盛り上がりました [参加者 31 名・支援参加者 26 名]。以下に参加者からの感想をまとめて掲載いたします。

- MRCT (Multi-Region Clinical Trials) における考察点 (一貫性や地域差など) の考え方について学習できました。とくに事例として CLEOPATRA 試験に関するディスカッションは非常に興味深かった。
(匿名)
- E17 ガイドラインが世に出てからいつからそれに沿って行くかや割付因子として地域を入れる必要が

あるかなど難しいと考えていたが、併合案（pooled region）の考え方が大切というのがわかってよかった。ただし、併合（pool）をどうするかは難しく、会社ごとに検討しなければならないと感じた。

（匿名）

・地域別の結果はサブグループでの結果のため、参考としての解析でしかないことはもっと繰り返し強調すべきだと思います。非常に勉強になりました。ありがとうございました。「閉会のあいさつ」がよかった。

（匿名）

・講演Ⅱはもう少し時間をとって解説してもらえたらよかった。貴重な事例を聴かせていただき、ためになりました。

（匿名）

・具体的事例がたくさんあり、今後も同じようなケースに出会った時に参考になりそうだと思います。

（匿名）

・国際共同治験において考慮すべき点が多いことを理解することができ、有意義でした。せっかく座長がいらっしゃるので時間通りだと助かります。

（匿名）

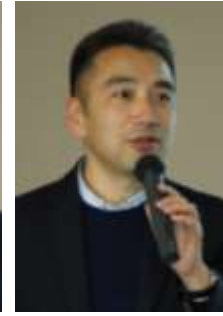
お礼：本シンポジウムに貴重な時間を割いてご参加いただいた方々、および講師の杉谷利文・五十川直樹・今井康彦・青木 真・山本英晴・大石雅彦・熊谷雄治および座長としてご協力いただいた河合統介・富金原 悟・伊藤雅憲・山口祐介の先生方にお礼申し上げます。個々のご講演の内容だけでなく、国際共同治験にまつわる共通の話題から特殊な個別の問題までにわたり、大変に新鮮で教訓的でした。討論にも多くの方々にご参加いただき、本シンポジウムがさらに有意義になった感じがいたします。本シンポジウムでは、アステラス製薬（株）の廣岡秀樹・杵渕隆二・永井伸治・武田 純・金子裕一郎・三角俊裕・東海林真吾・朝比奈誠太郎・宇野 慧・福田武蔵・上野真依・福土理沙・中村奈緒美をはじめとして多くの方々に「後方支援」の形式で大変にお世話になりました。その友情に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。・・・・・・・・・・・・・・・・事務局一同・松原義弘・後藤昌司

3 大分統計談話会・第55回大会が以下の次第で開催されました[敬称略]。

日時：2017年2月9-10日（木-金）。

会場：大分第2ソフィアプラザビル ソフィアホール









—大分統計談話会・第55回大会のひとこま—

9日(木)に、後藤昌司先生の「喜寿」、および、10日(金)には松原義弘、白旗慎吾、藤崎恒晏の3人の先生方の「古稀」をお祝いする特別セッションが設けられ、夜の懇親会とともに大変に楽しい記憶に残る会合となりました。

4 春季セミナー岡山2017-3-11を以下の次第で開催いたします[敬称略].

日時：2017年3月11日（土）10時00分～17時00分

会場：岡山市市民会館（午前：203会議室，午後：204会議室）

世話人：坂本 亘・尾崎寿昭

プログラムは、改めて配信いたします。多くの方のご参加をお待ちしております。

5 今後の予定を簡潔にお知らせいたします [敬称略].

(1) スプリング・フォーラム2017が以下の次第で開催されます。

日時：2017年4月1日(土) (一部)12時30分～17時 (2部)18時～20時

会場：大阪（千里東町公園）

世話人：池田敏広・尾崎寿昭・吉川隆範

詳細は次号および号外でお知らせいたします。

(2) 平成29年度第1回通常総会を以下の次第で開催いたします。

日時：2017年5月27日(土) 16時～17時（定例会[大阪]・定例研究会[東京]合同：13時～16時）

会場：豊中市立中央公民館

議題については別途にご連絡いたします。

(3) 特定主題シンポジウム2017「医薬品開発における意思決定の過程」を以下の次第で開催いたします。

日時：2017年6月17日（土）

会場：エーザイ(株)小石川ナレッジセンター

世話人[敬称略]：青島 健・高瀬貴夫

(4) 日頃からいろいろとご支援いただいている会員の皆様に改めて申しあげることが憚られますが、平成28年度(2016.4.1～2017.3.31)会費未納の方々には、早急に納入していただくようお願い申し上げます。医学統計研究会は特定非営利活動法人として、あくまで会員の方々のご本人の「自主性」と「志」を尊重していますので、ご高配いただきたくよろしくお願いたします。

さらに、3月に入ってすぐに、すべての会員の方々へ平成29年度[2017.4.1～2018.3.31]の会費納入のお願いを差し上げます。ご協力をよろしくお願いいたします。

編集後記：齢を重ねると、幼き頃にあいまいに覚えていたことが、気にかかる。その一つが「寿限無」である。著者が小学生の頃であったが、このお経のような長たらしい台詞が唱えられ、意味も判らず、競って覚えていたことがある。最近、随筆集（半藤一利，老骨の悠々閑々，ポプラ社，2015）から、その全文を入手し、ほくそ笑んでいる。それは以下のとおりである。

寿限無寿限無，五劫の擦り切れ，海砂利水魚，水行末雲行末風来末，食う寝る処に住む処，

藪ら柑子のぶら柑子，パイポパイポ，パイポのシュリング，シュリングのグーリンダイ，

グーリンダイのポンポコピーのポンポコナーの長久命の長助。

著者と同じに疑問を感じていた仲間のご参考になれば幸いである。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・名和田 潜

Newsletter編集：

後藤昌司・松原義弘・坂本 亘・富金原 悟・河合統介・藤澤正樹・杉本知之・大門貴志・伊藤雅憲・吉川隆範

連絡先：医学統計研究会 事務局 [吉田 舞・後藤 孚]

〒560-0085 豊中市上新田2丁目22-10-A411号

Tel & Fax：06-6835-8790 / e-mail：bra_goto@ybb.ne.jp / URL：<http://www.bra.or.jp>

本ニューズレターの転載は全文・部分を問わず禁止させていただきます。